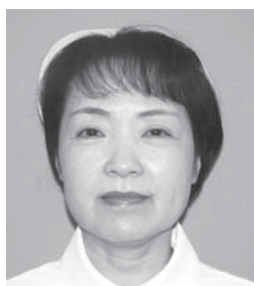


# 京都看護助産学校



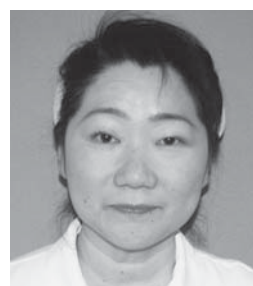
副学校長  
山本 薫里



助産師科 教育主事  
渡邊 玲子



看護師科 教育主事  
松元 由美



看護師科 教育主事  
岡本 稔子

## I 看護学校の概要

### 1. 名称

独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター附属京都看護助産学校

### 2. 所在地

〒612-8555 京都市伏見区深草向畑町1の1

TEL (075) 641-9191 (直通) HP <http://www.hosp.go.jp/-kyotolan/>

### 3. 沿革

昭和24年4月1日 国立京都病院附属高等看護学院として開設

1学年定員30名 総定員90名

昭和43年4月1日 1学年定員50名 総定員150名

昭和44年4月1日 助産婦科の附設 1学年定員35名 総定員35名

国立京都病院附属高等看護助産学院に名称変更

昭和50年4月1日 国立京都病院附属看護助産学校に名称変更

昭和51年4月1日 専修学校(専門課程)に認定

平成16年4月1日 国立療養所宇多野病院附属看護学校(3年課程)と国立療養所南京都

病院附属看護学校(2年課程)と3校が統合、大型校となり独立行政

法人国立病院機構京都医療センター附属京都看護助産学校に名称変更

看護師科 1学年定員80名 総定員240名

助産師科 1学年定員35名 総定員35名

卒業生数(平成25年3月31日現在)

看護師科(1回生～53回生)…1,968名

(1回生～9回生)…669名(統合後)

助産師科(1回生～44回生)…1,303名

#### 4. 課程・定員

課程	学科	入学定員	総定員	在籍者数（平成 25年3月1日現在）			
				1年生	2年生	3年生	合計
看護専門課程	看護師科 (3年課程)	80人	240人	77人	79人	75人	231人
看護専門課程	助産師科	35人	35人	29人			29人
計		115人	275人	106人	79人	75人	260人

## II 教育理念・目的

### 1. 教育理念

本校は、国立病院機構附属の養成所であり、国立病院機構の病院が担っている役割や機能を理解し、将来の国立病院機構の医療をリードしていく看護実践力をもつ看護師を育成することを責務としている。

人間愛を基盤とし、生命の尊厳と人権の尊重ができる感性豊かな人間性を育てることに主眼をおき、感じる心・考える力・主体的に行動する学生の育成を目指している。感じる心とは、人間に関心をもつことができ、生命の大切さや多様な価値観を感性豊かに感じとり物事の変化に気づくこと、考える力とは、状況の意味を自ら考え、専門的知識を活用して分析・判断する力のこと、主体的に行動するとは、感じ考えたことを自らすすんで表現し行動に繋げることができ責任がとれること、自己の目標達成に向けて卒業後も継続的に学習することを言う。

人間は、自己実現を目指し変化しようとしている存在であるが、現代の若者は生活体験が乏しいことから事象をイメージしにくく想像力・理解力が未熟な傾向にあるため、看護専門職として必要な基礎的知識、技術、態度を習得にあたり、体験的・実践的学習をとりいれわかりやすい授業を実践する。また、臨地実習での学びを充実させるために学びやすい環境づくりに力を入れる。さらに、医療・看護の動向をふまえ、保健医療福祉の変化に対応できる人材を育成する。

### 2. 教育目的

看護師若しくは助産師として必要な知識及び技術を教授し、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る有能な人材を育成する。

### 3. 教育目標

1. 生命の尊厳と個々の人権を尊重できる感性豊かな人間性を養う。
2. 看護の対象である人間を総合的に理解する能力を養う。
3. 科学的根拠に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
4. 人々の多様な価値観を認識し、専門職業人として共感的態度及び倫理に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
5. 人々の最適な健康状態を目指し、生活を支援できる看護実践の基礎的能力を養う。
6. 保健・医療・福祉の連携の中で調整的役割を果たす基礎的能力を養う。
7. 国際化・情報化時代に対応できる基礎的能力を養う。
8. 専門職業人としての自覚と責任をもち、主体的に看護を向上発展させていく姿勢を養う。

## コンセプト

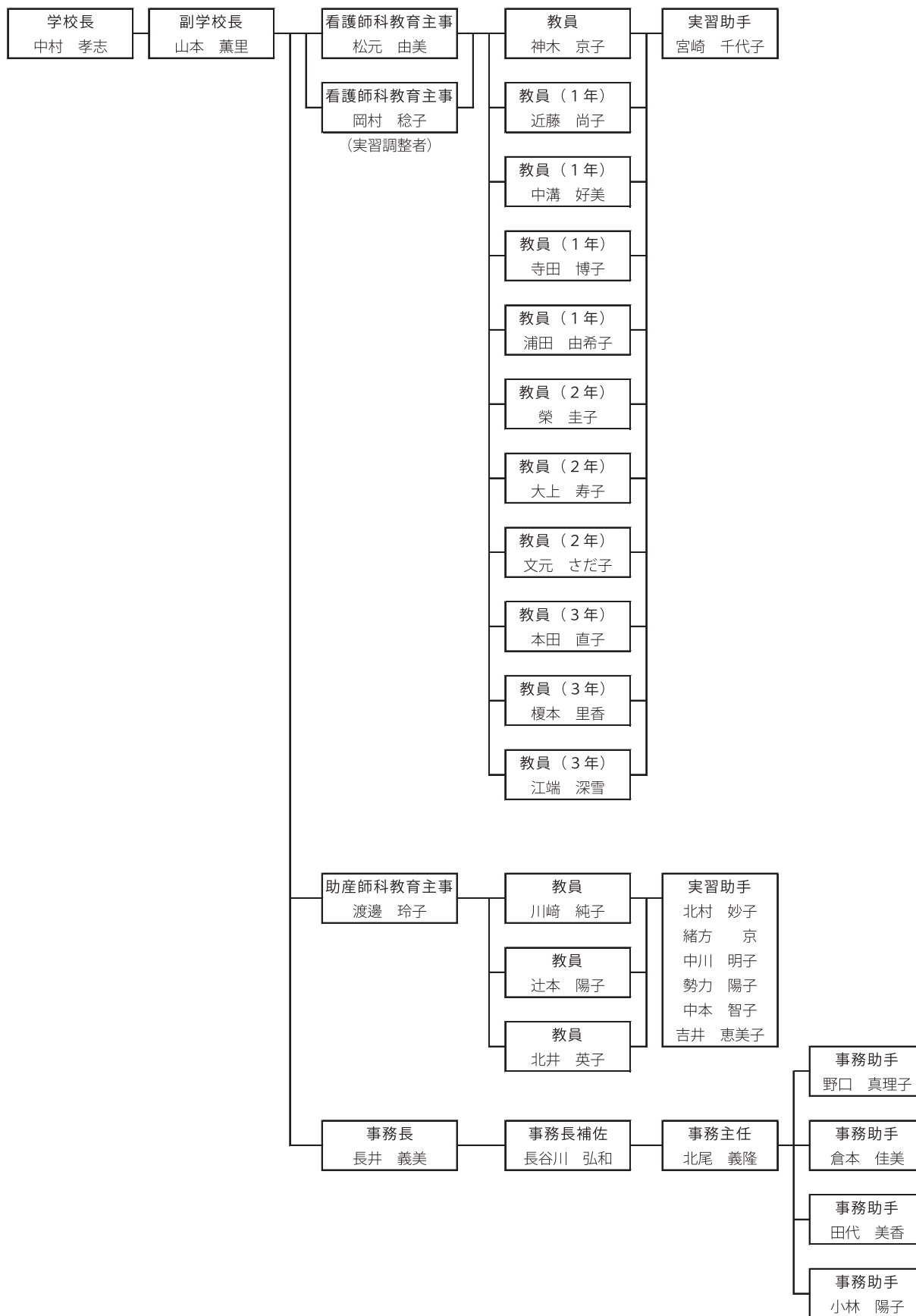
感じる心      考える力      そして・・・行動を

4. 平成24年度 部門(看護学校)目標

部門目標		重点目標
1	看護師として必要な基本・基礎的な知識と技術の確かな定着を図り、実践的に国立病院機構に貢献できる人材を育成する	○ カリキュラム評価により随時教育内容の見直し
		○ カリキュラムの円滑な運営・実施
		○ 臨床との連携による看護技術教育の充実
		○ 国立病院機構への就職率看護師科70%以上、助産師科50%以上
2	地域との連携を密にし、相互理解と連携強化に努める	○ 地域・看護協会等との積極的交流や連携強化
		○ 継続教育への講師派遣・研修受け入れ
		○ 病院・地域と連携した公開講座の実施
		○ 高校訪問、出前授業等の実施数アップ
		○ 広報活動強化( HR 学校パンフレット見直し)
3	学校評価の充実と、学校の透明性を推進する	○ 自己点検・自己評価及び第三者評価の実施と公表
		○ 学生による授業評価の実施と講師へのフィードバック
		○ 卒業時カリキュラム評価の目標平均値2.8以上
4	指導計画や授業実践の改善・充実につながる授業評価や研修の充実を図り、教員の指導力の向上に努める	○ 授業研究活動の活発化(教員最低1回)による授業力アップ
		○ 研究等の発表数の増加
		○ 専門領域の研修
		○ 研修日の確保(月1日)
5	認め合い支えあう職場環境の醸成および組織の活性化に努める	○ チームとしての業務遂行(連携・調整の強化)
		○ 効率的で確実な教育態勢作り
		○ 勤務時間管理の徹底と自己管理(自己コントロール)
6	学生が自ら学び自ら問題を解決していく意志と態度や、つねに探求する姿勢を養う。 《感じ、考え、行動する》	○ 少人数制の授業・演習形態やグループワークの活用
		○ 「自分で創る学校生活」を意識させ、学生主体で企画・運営する機会を設ける
		○ 活発な自治会活動・クラブ活動への支援
		○ ボランティア活動等の推奨

### III. 本学の組織

#### 1. 組織図



## 2. 教育経験年数

	教員の種別	教育年数	専門領域
	副学校長（山本 薫里）	17年	基礎看護学
看護師科	教育主事（松元 由美）	14年	基礎看護学
	教育主事（岡村 稔子）	11年	基礎看護学
	教員（近藤 尚子）	18年	基礎看護学
	教員（榮 圭子）	12年	精神看護学
	教員（神木 京子）	6年	成人看護学
	教員（本田 直子）	6年	成人看護学
	教員（文元さだ子）	6年	成人看護学
	教員（中溝 好美）	4年	老年看護学
	教員（浦田由希子）	4年	小児看護学
	教員（榎本 里香）	2年	成人看護学
	教員（大上 寿子）	1年	成人看護学
	教員（寺田 博子）	1年	成人看護学
	教員（江端 深雪）	0年	成人看護学
	実習助手（宮崎 千代子）		母性看護学
助産師科	教育主事（渡邊 玲子）	助8年	助産学・母性看護学
	教員（川崎 純子）	看5年・助4年	助産学・母性看護学
	教員（辻本 陽子）	助2年	助産学
	教員（北井 英子）	0年	助産学
	実習助手（北村 妙子） （緒方 京） （中川 明子） （勢力 陽子） （中本 智子） （吉井 恵美子）		

## 3. 職員・講師数

教職員に関する事項	教員の種別	専任	兼任		職員の種別	専任	兼任
			(看)	(助)			
	保健師	0名	0名	1名	事務職員	3名	3名
	助産師	4名	6名	9名	その他の職員	0名	0名
	看護師	13名	24名	3名	合計	3名	3名
	医師 (歯科医師含む)	0名	33名	17名			
	その他の教員	0名	25名	6名			
	合計	17名	88名	36名			

#### IV. 学生募集

##### 1. 入学試験実施状況

<看護師科>

	一次試験	二次試験	合格発表
一般入学試験	平成25年 1月24日 (木)	平成25年 1月26日 (土)	平成25年 1月31日 (木)
社会人入学試験	平成24年11月29日 (木)	平成24年12月 1日 (土)	平成24年12月 6日 (木)
推薦入学試験	平成24年11月29日 (木)		平成24年12月 6日 (木)

<助産師科>

	一次試験	二次試験	合格発表
一般入学試験	平成25年 1月24日 (木)	平成25年 1月26日 (土)	平成25年 1月31日 (木)
特別選抜入学試験	平成24年11月29日 (木)		平成24年12月 6日 (木)

##### 2. 入学試験実施状況

<看護師科>

年度 (回生)	試験	応募者数	受験者数	合格者数	入学者数	退学者数	卒業者数
平成 20 年 (第 7 回生)	社会人	90	83	41	37		
	一般	190	182	82	57		
	合計	280	265	123	94	1	97
平成 21 年 (第 8 回生)	社会人	66	63	42	39		
	一般	137	127	53	41		
	合計	203	190	95	80	4	74
平成 22 年 (第 9 回生)	社会人	109	101	43	39		
	一般	156	147	56	42		
	合計	265	248	99	81	7	75
平成 23 年 (第 10 回生) 在学中	社会人	108	106	44	39		
	一般	177	172	61	43		
	合計	285	278	105	82	1	
平成 24 年 (第 11 回生) 在学中	社会人	108	100	46	42		
	一般	134	130	59	37		
	合計	242	230	105	79	1	
平均		255	242	105	83	2.8	

<助産師科>

年度 (回生)	試験	応募 者数	受験 者数	合格 者数	入学 者数	退学 者数	卒業 者数
平成 22 年 (第 42 回生)	特別選抜 (学校)	8	8	8	8		
	特別選抜 (施設)	2	2	2	1		
	一般	137	136	28	25		
	合計	147	146	38	34	2	32
平成 23 年 (第 43 回生)	特別選抜 (学校)	16	16	16	16		
	特別選抜 (施設)	5	5	5	5		
	一般	108	106	17	14		
	合計	129	127	38	35	1	34
平成 24 年 (第 44 回生)	特別選抜 (学校)	11	11	11	11		
	特別選抜 (施設)	2	2	2	1		
	一般	89	87	23	8		
	合計	102	100	36	30	1	29
平均		126	124	37	33	1.3	

3. オープンキャンパスの実施

<看護師科>

	日 程	内 容 / 参加人数	
1	平成 24 年 5 月 2 日 (水)	看護の記念行事として卒業高校の訪問 (19 施設)	
2	平成 24 年 6 月 12 日 (火)	高校の進路指導部の教員対象の説明会	5 人
3	平成 24 年 7 月 29 日 (日)	学校の概要説明、校舎内見学 学校生活紹介、学生メッセージ 入試概要説明 質疑・応答、個別相談	63 人
4	平成 24 年 7 月 30 日 (月)		48 人
5	平成 24 年 8 月 1 日 (水)		7 人
6	平成 24 年 8 月 18 日 (土)		77 人
7	平成 24 年 8 月 20 日 (月)		26 人
8	平成 25 年 9 月 29 日 (土)		35 人
9	平成 24 年 10 月 20 日 (土)	学校説明会・公開講座	39 人
		合計	300 人

<助産師科>

	日 程	内 容 / 参加人数	
1	平成 24 年 7 月 21 日 (土)	学校の概要説明、校舎内見学	15 人
2	平成 24 年 8 月 11 日 (土)	学校生活紹介、学生メッセージ	62 人
3	平成 24 年 8 月 26 日 (土)	入試概要説明 質疑・応答	37 人
		合計	114 人

## V. 学生生活

### 1. 心身の健康保持・増進

#### 1) カウンセリング

カウンセラーによるカウンセリングを週1回(放課後)に実施している。

#### 2) 健康診断

健康管理規定に基づき、定期的実施している。

項目	対象	4月	7月	10月	1月
1. 身体測定	全学生	○	○	○	○
2. 胸部X線撮影	全学生	○			
3. 血圧測定	全学生	○		○	
4. 検尿 (糖、蛋白、潜血、ウビリノゲン)	全学生	○		○	
5. 内科総合診断	全学生	○		○	
6. 採血 (梅毒反応、HB HCV 麻疹、風疹 水痘、ムンプス抗体検査)	新入生	○			
7. ツベルクリン反応検査	新入生(2,3年生 の陰性者)	○			
* 検便は実習前に実施					

### 2. 課外活動 : 看護師科

#### 1) 自治会活動

	< 前期 >		< 後期 >
5月	自治会総会	11月	自治会総会
6月		12月	大掃除
7月	大掃除	1月	新春コンサートへの参加
8月		2月	国家試験激励会
9月		3月	予選会
10月	戴帽式のお祝い 自治会総括 後期自治会選挙	4月	新入生歓迎会 自治会総括 前期自治会選挙

#### 2) クラブ活動

##### (1) バレーボール部

毎週 水・木・金 曜日 16:30~18:00 体育館

あじさい杯 平成24年7月14日(土) 開催

\* 京都看護助産学校主催で近畿ブロック附属看護学校5校のバレーボール部が集まる大会。毎年開催している。



(2) 茶道部

隔週 木 曜日 16:30～18:30 在宅看護実習室

七夕茶会 平成24年7月13日(金) 開催

初釜茶会 平成25年2月 1日(金) 開催

(3) 園芸部

不定期開催

患者さんたちに季節の花を見てもらえるよう、草花を植えて手入れをしている。

3) ボランティア活動

	実施時期	学年	実施内容
1	平成 24 年 5 月	学生全員	看護の日記念行事コンサート・カードの配布 (京都医療センター、宇多野病院、南京都病院)
2	平成 24 年 6 月 20 日	2 年生	キャンサーリボンズ コンサート
3	平成 24 年 10 月	1 年生	緩和ケアコンサート
4	平成 24 年 11 月	学生有志	引越しボランティア (宇多野病院)
5	平成 24 年 12 月	1 年生	クリスマスコンサート
6	平成 25 年 3 月	3 年生	病院清掃ボランティア 禁煙キャンペーン (花の植え替え)
7	平成 25 年 3 月	学生有志	紫香楽病院 引越しボランティア
8	年間の活動	学生有志 12 名	キレイのカプロジェクト ウィッグ作成のための髪の毛を提供

## VI. 卒業生の進路

### 1. 就職・進学状況

<看護師科>

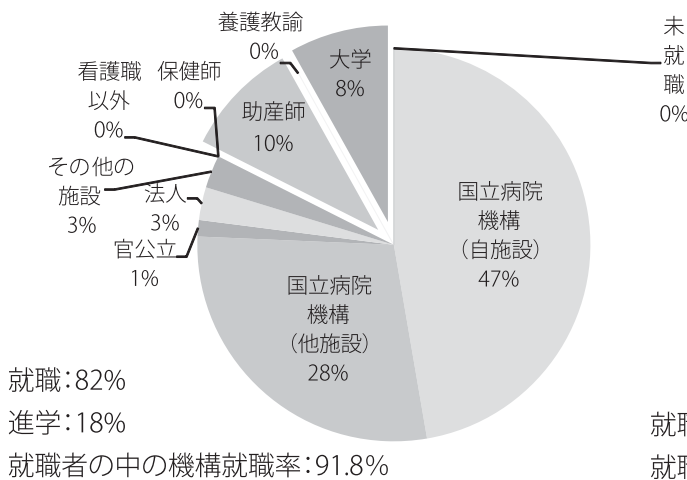
年月	回生	卒業 者数 (人)	就 職 (人)						進学 (人)				未 就 職
			国立病院機構		官 公 立	法 人	そ の 他	看 護 職 以 外	保 健 師	助 産 師	養 護 教 諭	大 学	
			自施設	他施設									
平成 23 年 3 月	第 7 回生	97	34	41	7	2	3	0	0	7	1	2	0
平成 24 年 3 月	第 8 回生	75	35	20	2	3	1	0	0	11	0	2	1
平成 25 年 3 月	第 9 回生	75	35	21	1	2	2	0	0	7	0	6	0
平 均			35	27	4	3	2	0	0	8	0	3	0

<助産師科>

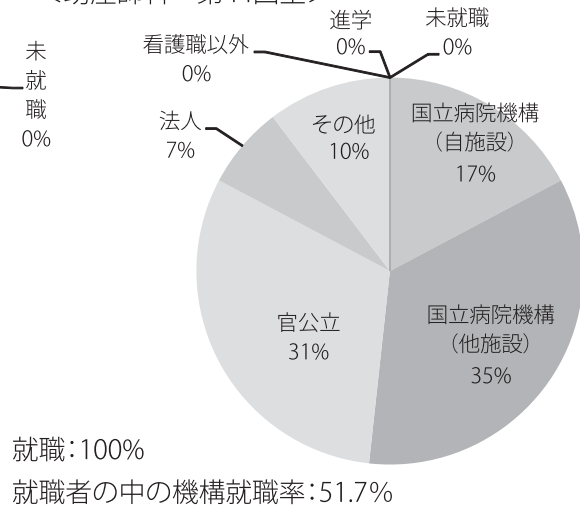
年月	回生	卒業 者数 (人)	就 職 (人)						進学	未 就 職
			国立病院機構		官 公 立	法 人	そ の 他	看護職 以外		
			自施設	他施設						
平成23年3月	第42回生	32	3	9	11	7	2	0	0	
平成24年3月	第43回生	34	6	16	6	2	2	0	0	
平成25年3月	第44回生	29	5	10	9	2	3	0	0	
平 均			5	12	9	4	2	0	0	

平成25年3月 進路状況

<看護師科 第9回生>



<助産師科 第44回生>



2. 国家試験

<看護師科>

		全国 (%)	機構附属 (%)		
			全国	近畿	京都
101回 (H24.3)	全体 (新卒)	90.1 (95.1)	98.6 (98.9)	99.1	100
102回 (H25.3)	全体 (新卒)	88.8 (94.1)	97.3 (97.7)	99.1	100

<助産師科>

		全国 (%)	機構附属 (%)	
			全国	京都
95回 (H24.3)	全体 (新卒)	95.0 (96.0)	100	100
96回 (H25.3)	全体 (新卒)	98.1 (98.9)	100	100

## VII. 教員の研究および研修参加

### 1. 研究活動

<学会発表>

日程	学会名	テーマ	研究者（○発表）
平成 24年 11月 16日 ・ 17日	第 65回国立 病院療養所 総合医学会	ようこそ看護学校へ ～看護学校インターンシップを実施して～	近畿ブロック副学校長教育 主事協議会グループ研究 松元 由美（山本薫里・岡村 稔子・渡邊玲子）
		統合力を考える授業の実践	神木 京子
		実践力を高めるための看護技術教育についての一考察	本田 直子
		卒後1、2年目看護師による卒業前演習の評価	平成 23年度教員研修 会統合分野グループ研究 （神木京子・本田直子）
		看護学生の高齢者疑似体験演習を生かした授業の学び	平成 23年度教員研修 会老年看護グループ研究 （榮圭子・中溝好美）
平成 24年 11月 16日 ・ 17日	第53回 日本母性 衛生学会	入学時点での助産師学生の技術経験から基礎看護教育との連携を考える	川崎 純子
		助産師学生の助産技術経験 卒業時到達から見た技術習得状況	辻本 陽子

<教員研修会 研究グループ>

	テーマ	教員
1G マニュアル	学校運営マニュアルの改訂（1・2G合同）	川崎 純子 神木 京子
2G マニュアル		中溝 好美
3G 学生確保	看護学生確保対策における課題と今後の広報活動の検討	榮 圭子 江端 深雪
4G 実習指導	実習指導者の育成 ～新任実習指導者の研修プログラム作成の取り組み～	北井 英子 大上 寿子 寺田 博子
5G 統合分野	「統合する力」を育成する演習指導案の検討・作成	辻本 陽子 本田 直子
6G 基礎看護学	基礎看護学におけるコミュニケーション能力育成のための授業案の検討	近藤 尚子 文元 さだ子
7G 成人看護学	成人終末期患者の全人的苦痛を理解するための授業方法の検討	榎本 里香

<授業研究>

日程	授業内容	教員
平成 24 年 9 月 18 日 大阪医療センター附属看護学校	1・2 年目教員の育成（授業見学） 老年主要症状別援助論 「視聴覚機能低下した高齢者の看護」	寺田 博子 大上 寿子 江端 深雪 北井 英子
平成 24 年 9 月 26 日 大阪南医療センター附属大阪南看護学校	1・2 年目教員の育成（授業見学） 基礎看護技術Ⅲ 「安全・安楽（無菌操作）」	江端 深雪
平成 24 年 12 月 13 日 当校	1・2 年目教員の育成（公開授業） 基礎看護技術Ⅴ 「呼吸を整える援助（酸素吸入）」	江端 深雪
	1・2 年目教員の育成（授業見学） 同上	寺田 博子 大上 寿子 北井 英子
平成 25 年 1 月 30 日 大阪医療センター附属看護学校	（授業見学）精神看護学概論	榮 圭子
平成 25 年 2 月 4 日 大阪医療センター附属看護学校	（授業見学）臨床看護総論「看護過程」	浦田 由希子
平成 25 年 2 月 15 日 当校	（公開授業） 成人看護援助技術Ⅰ～疼痛のある患者の看護～ アセスメント演習	神木 京子

2. 研修参加状況

日程	主催	研修内容	参加人数
平成 24 年 5 月 2 日	近畿ブロック	新採用教員研修	1 人
平成 24 年 6 月 1 日	近畿ブロック	新任教員研修①	3 人
平成 24 年 7 月 2 日 ・ 3 日	近畿ブロック	新任中間監督者研修	3 人
平成 24 年 7 月 10 日～27 日	機構本部	幹部看護師（看護師長等） 管理研修Ⅰ	1 人
平成 24 年 8 月 3 日	近畿ブロック	3 年目以上教員研修	11 人
平成 24 年 9 月 15 日	近畿ブロック副学校長教育 主事協議会・教員研修会	夏期合同研修会	16 人
平成 24 年 9 月 28 日	近畿ブロック	新任教員研修②	4 人
平成 24 年 11 月 21 日・ 22 日	機構本部	新人教員研修	2 人
平成 24 年 11 月 21 日	近畿ブロック	新採用教員研修	1 人
平成 24 年 5 月 14 日～16 日 12 月 6 日・ 7 日	機構本部	平成 24 年度医療安全管理研修会	5 月： 1 人 12 月： 2 人
平成 24 年 10 月 6 日～ 平成 25 年 2 月 23 日 （ 9 日間）	京都府 看護協会	平成 24 年度 看護教員継続研修	1 人

## VIII. 社会への貢献

### 1. 公開講座

	日 程	テーマ	参加者数
看護師科	平成 24 年 7 月 25 日 (水)	基礎看護技術「臥床患者の寝衣交換」援助	24 人
	平成 24 年 7 月 29 日 (日)	看護学生体験：手洗い・体位変換、 BLS 体験・血圧測定体験	34 人
	平成 24 年 7 月 30 日 (月)	看護学生体験：手洗い・体位変換、 BLS 体験・血圧測定体験	31 人
	平成 24 年 8 月 18 日 (日)	看護学生体験：手洗い・体位変換、 BLS 体験・血圧測定体験	42 人
	平成 24 年 8 月 1 日 (水)	模擬授業：血圧測定	3 人
	平成 24 年 8 月 20 日 (月)	模擬授業：血圧測定	8 人
	平成 24 年 10 月 15 日 (土)	やすらかなひとときを日常に ～ストレスをためないストレッチ、指ヨガで簡単 リラックス～	17 人
助産師科	平成 24 年 8 月 11 日 (土)	女性のための健康教室	12 人
		合計	122 人

### 2. 教員の講習会、研修等の講師

日 程	研修内容	教員
平成 24 年 6 月～7 月	平成 24 年度保健師助産師看護師 実習指導者講習会 講義講師	山本 薫里 松元 由美 岡村 稔子 川崎 純子
	平成 24 年度保健師助産師看護師 実習指導者講習会 演習指導案助言講師	神木 京子
平成 24 年 7 月～8 月	平成 24 年度京都滋賀合同 看護教員養成講習会 講義講師・グループワーク講師 教育実習講師	山本 薫里

### 3. 研修受け入れ

日程	研修内容		受け入れ数
平成 24 年 6 月 4 日～ 6 日	教員実務 研修	愛仁会看護助産学校	2 人
平成 24 年 10 月 9 日～ 26 日	教育実習	平成 24 年度京都滋賀合同 看護教員養成講習会	2 人
平成 24 年 9 月 平成 25 年 3 月 (各 2 日間)	教員インター ンシップ	近畿ブロック副学校長教育主 事協議会主催	9 月： 2 人 3 月： 2 人
平成 25 年 1 月 8 日～ 2 月 15 日 3 月 4 日～ 6 日	教育実習	市立奈良病院附属看護学校	1 人

## IX. 施設と設備

### 1. 建物の概要

	区 分	建築年数	構造・階	面積 (㎡)	摘 要
看護師科	校 舎	平成 1 6 年	RC4 階	延： 3037㎡ 建： 1002㎡	
助産師科	校 舎	昭和 5 4 年	RC2 階	延： 850㎡ 建： 469㎡	
	寄宿舍		RC5 階	延： 540㎡ 建： 111㎡	
共通	図書棟	平成 1 6 年	RC2 階	延： 704㎡ 建： 421㎡	
	体育館	平成 3 年	RC2 階	延： 664㎡ 建： 600㎡	

### 2. 図書・ビデオ保有数

<図書>

(平成25年3月31日現在)

	基礎科目	専門基礎科目	専門分野	その他	雑誌	合計
看護師科	3,281	2,604	8,478	33	33種	14,807
助産師科	548	973	2,026	8	18種	3,573

<ビデオ>

(平成25年3月31日現在)

	基礎科目	専門基礎科目	専門分野	その他	合 計
看護師科	28	123	713	0	864
助産師科	0	74	240	0	314

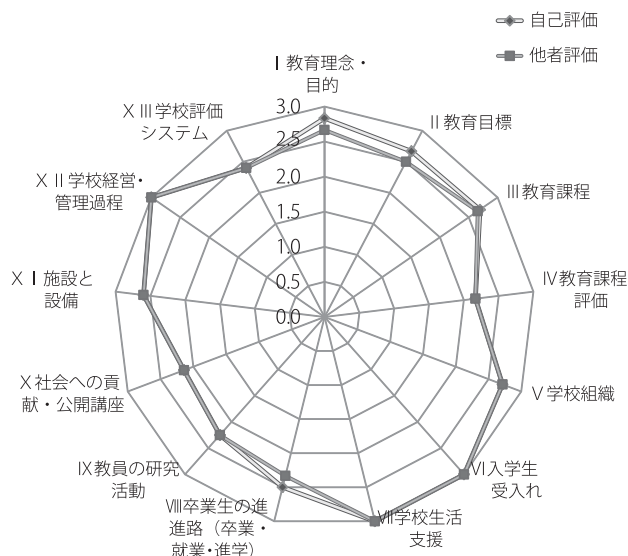
## X. 会議一覧

月	平成 24 年度 開催状況
4 月	運営会議・講師会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（5 回／月）
5 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（4 回／月）
6 月	運営会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（3 回／月）
7 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（4 回／月）
8 月	教員会議（9 回／月）
9 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（4 回／月）
10 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（5 回／月）
11 月	運営会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（4 回／月） 入試委員会（社会人入試・特別選抜入試） 一次試験 合否判定会議・二次試験 合否判定会議
12 月	実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（3 回／月）
1 月	運営会議 教員会議（4 回／月） 入試委員会（一般入試） 一次試験 合否判定会議・二次試験 合否判定会議
2 月	運営会議・講師会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（4 回／月）
3 月	運営会議・講師会議 実習指導者会議・実習指導者役員会 教員会議（4 回／月）

# XI. 平成24年度 看護師養成所自己点検・自己評価結果

## <看護師科>

No	評価項目	自己評価	他者評価
I	教育理念・目的	2.8	2.7
II	教育目標	2.7	2.5
III	教育課程	2.7	2.7
IV	教育課程評価	2.2	2.2
V	学校組織	2.7	2.7
VI	入学生の受け入れ	3.0	3.0
VII	学校生活支援	3.0	3.0
VIII	卒業生の進路	2.5	2.3
IX	教員の研究活動	2.3	2.3
X	社会への貢献・公開講座	2.1	2.1
XI	施設と設備	2.6	2.6
XII	学校経営・管理過程	3.0	3.0
XIII	学校評価システム	2.4	2.4
全体の平均		2.6	2.6



## <助産師科>

No	評価項目	自己評価	他者評価
I	教育理念・目的	2.8	2.8
II	教育目標	2.0	1.8
III	教育課程	2.8	2.9
IV	教育課程評価	2.0	2.0
V	学校組織	2.9	2.9
VI	入学生の受け入れ	3.0	3.0
VII	学校生活支援	2.9	2.9
VIII	卒業生の進路	2.7	2.7
IX	教員の研究活動	2.5	2.5
X	社会への貢献・公開講座	2.6	2.6
XI	施設と設備	2.1	2.1
XII	学校経営・管理過程	3.0	3.0
XIII	学校評価システム	2.6	2.6
全体の平均		2.6	2.6

